

# 施工説明書

## バットアウト

このたびは「バットアウト」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
- 本説明書に記載のない方法で施工し、事故・損害が生じた場合、当社は責任を負いません。  
また、その施工が原因で生じた製品の不具合・損傷は、製品保証の対象外となります。
- 本製品はコウモリ対策専用です。本来の用途以外には使用しないでください。
- 高所での設置作業は、転倒・落下の危険があります。安全を確保したうえで作業してください。
- 侵入口が複数ある場合は、施工前に数と位置を確認し、すべての侵入口に本製品を設置してください。
- 本製品および梱包材・残材を廃棄する際は、お住まいの地域の分別ルールおよび関係法令に従って適切に処理してください。

### 安全上のご注意 必ずお守りください

- 誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。
- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

**⚠ 注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。






してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

### ⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コウモリには直接触れない。 感染症やケガのおそれがあります。</li> </ul>	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施工前に、設置面の汚れ・油分・水分を十分に拭き取る。 これらが残っていると接着力が低下し、落下の原因となります。</li> <li>●足場や高所作業の安全確認を必ず行う。 転倒や落下のおそれがあります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品は、コウモリを屋外へ誘導するための装置です。</li> <li>●排出後は再侵入を防ぐため、必ず侵入口を塞ぐ。</li> </ul>		

設置方法は、外壁の素材・状態や現場環境によって異なります。  
代表的な注意点は「施工上の注意」に記載していますので、現場の状況に応じて判断してください。

## 施工上の注意

### ■サイディング壁面への取り付け

- 本製品は軽量設計のため、外壁を貫通する施工は不要です。外壁の防水性能を保つため、次の点に注意してください。
- ・外壁材および内部の防水層（透湿防水シート）を貫通させない方法を推奨します。  
防水層を損傷すると、雨水の侵入や内部結露の原因となります。
  - ・固定は、短いビス・小釘・接着材などによる浅い固定で十分な保持力が得られます。
  - ・ビスなどで穴をあける場合は、必ず防水シーリング処理を施してください。
  - ・外壁材の破損や防水性能の低下を招くため、必要以上に深い穴あけや過度な締め付けは行わないでください。
  - ・外壁材の割れを防ぐため、下穴をあけてからビスなどを打ってください。

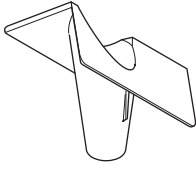

### ■両面テープを使用する場合の注意

フッ素塗装などの低付着性仕上げの外壁では、両面テープが十分に接着しないことがあります。また、環境条件や外壁の状態によっては剥がれやすくなるため、使用するテープの種類と外壁との適合性を必ず確認してください。  
取り外し時に外壁表面や塗膜を傷めるおそれがあるため、施工者と打ち合わせのうえ使用し、必要に応じてビス・小釘などと併用してください。

### ■撤去時の注意

コウモリの排出には1週間程度かかる場合があります。排出が完了するまでは無理に取り外さず、様子を見てください。  
設置からおおよそ1週間後、対象のコウモリがすべて排出されたことを確認したうえで、本製品を撤去してください。  
撤去後は、ビス穴や固定跡を防水シーリング材などで確実に補修してください。  
補修しないまま放置すると、雨水の侵入や外壁内部の劣化を招くおそれがあります。再侵入を防ぐため、開口部や隙間は適切な方法で確実に塞いでください。

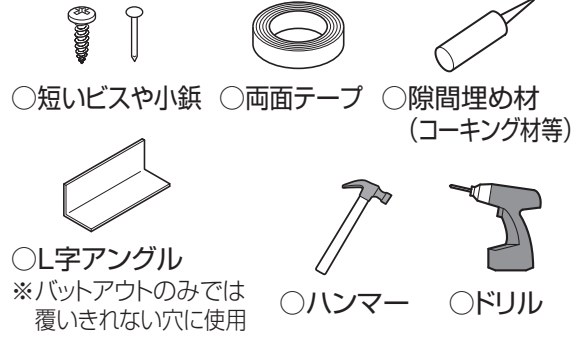
## 部品・部材

部品・部材名	バットアウト	施工説明書
姿図		
入数	1個	1部

## 使用工具

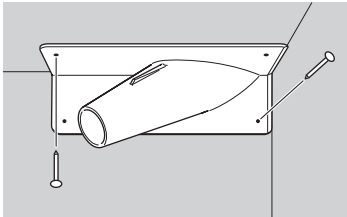


## 事前準備物 ※事前にご準備ください。



## 設置～撤去手順

### 1 バットアウトの設置



小鋸等を使用される場合は、バットアウトに穴を開けてから作業してください。

#### ■ 設置方向

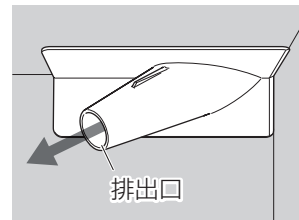
バットアウトは、設置場所に応じて向きを選んでください。

・横向き ・縦向き

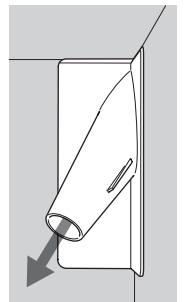
※隙間を確実に覆える向きで設置してください。

※排出口が下になるように設置してください。

横向き

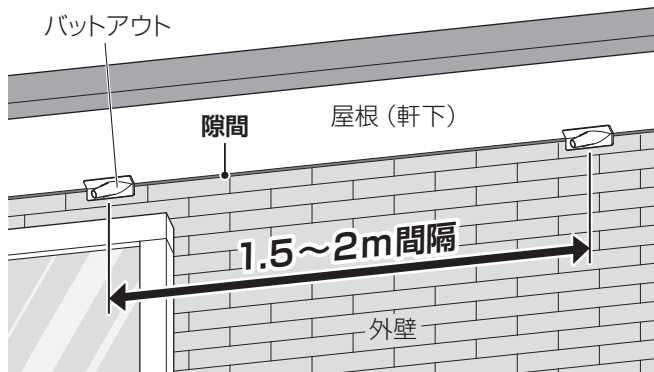


縦向き



#### 軒下への設置

屋根と外壁の隙間に、1.5～2m間隔で設置してください。

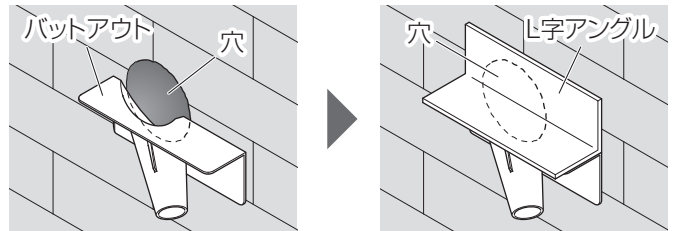


#### 壁の穴への対応

外壁に穴がある場合は、L字アングルを併用してください。

1. バットアウトを適切な位置に設置する
2. 穴を覆うようにL字アングルを設置する
3. 隙間が残らないように処理する

※バットアウトとL字アングルは両面テープ等で接着してください。



### 2 バットアウト設置個所以外の隙間の処理

**重要!**

バットアウトを設置する箇所以外の隙間は、隙間埋め材などですべて塞いでください。

### 3 コウモリの排出を待つ

約1週間、コウモリの自然な排出を待ちます。

※途中で取り外さないでください。

### 4 撤去と最終処理

約1週間後、コウモリの排出を確認してからバットアウトを取り外します。

その後、侵入口を完全に塞いでください。

※隙間埋め材などで、確実に塞いでください。